

神戸市会議員

ごとう  
五島だいすけ通信

2020年  
予算号

http://www.goto-daisuke.net mail@goto-daisuke.net

ごあいさつ



もうすぐ桜の季節ですね、今年は暖冬という事もあり少し早まるような気配もありますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
現在、予算議会の開催中であり、コロナウイルスの感染が拡大し、この文章を書いているところに、兵庫県で第5号の感染者が出たとニュースが入っております。

このような状況ではベストな解答があるわけではございませんが、あらゆる可能性を検討しつつ、対応策を持っていくとともに、日々変わる状況に対して市が弾力的な対応が出来るように指導助言してまいりたいところです。3日からの学校園の休校についても、**感染リスクは下げつつも、出来るだけ家庭の経済活動を停滞させないよう**取り組ませて頂いております。

さて予算ですが、近年は「財源対策によることなく実質収支で黒字」という言葉がよく聞かれます。ですがこれに安心する事はできません。**収支では黒字であるものの純資産でみると実際には毎年 100 億円ペースでの減少が続いています、今後の少子高齢化社会の進行に対する対策の必要性がより一層求められています。**

このような中で、議会に出された議案の審議のみならず、**市税収入の増加や適切な応益負担を求める事などを含めた財政改革から事業の提案まで、議会には様々な提案能力が求められている**ところです。この提案力をより強化し、神戸市の未来を明るくするために努力を続けて参ります。今市政報告ではこれまで**皆様に頂いてまいりました要望などがどのように令和2年度予算に反映されたのか**を中心にお書きしておりますので、是非お読みください。



北神急行の市営化 いよいよ6月から



当初 2020 年 10 月までに市営化というスケジュールでしたが、**2020 年 6 月より市営化**が行われます。これにより、

- 谷上～三宮間の運賃は現状 **550 円のもの**が **280 円**になります
- 谷上～新神戸駅間でも敬老バス・福祉バスが利用可能になります

なお、谷上駅周辺から三宮までの運賃&高校生通学定期券の値段は右の表のようになります。

この表のように、**谷上～山の街間において市営地下鉄経由で三宮まで移動した方が割安**になりますので、約 6,500 人市営化後の地下鉄の乗客が増加すると見込まれており、当然その部分の売上高が神戸電鉄側で減少すると見込まれます。長期的に見た場合、北区全体にとっては市営化の値引きは良い効果をもたらしますが、以前の市政報告で問題提起させて頂いたように、神戸電鉄の経営を圧迫することは間違いありません。

この悪影響により神鉄が値上げなどという事は絶対にあってはならない事で、そのためには**総合的に見た交通体系の維持充実が重要であり、神戸電鉄での敬老バスの導入や、高校生等の運賃補助の全市的な展開を引き続き要望**して参ります。

- 現在実施しています北神急行の高校生通学定期割引は、市営化による値下げ効果により割引額以上の効果が出ますので、4 月末に終了する予定です。

損しないための  
重要ポイントを  
ウラ面で解説しています!



三宮までの運賃比較



通常運賃	神鉄 (新開地経由)	北神 (現行)	地下鉄 (市営化後)
花山	650	730	460
谷上	610	550	280
箕谷	570	730	460
山の街	570	790	520
北鈴蘭台	550	850	580

通学定期 高校生6か月	神鉄 (新開地経由)	北神 (現行)	地下鉄 (市営化後)
花山	66,910	90,420	50,830
谷上	63,730	71,460	31,870
箕谷	60,810	90,420	50,830
山の街	60,810	97,010	57,420
北鈴蘭台	57,900	102,570	62,980

(通勤定期券は高校生定期券の約 1.8 倍程度の価格です)

市営化で、  
定期が安くなる!







## 神戸三田線 皆森～谷上東向き2車線化

第1期を皆森～北勝間、第2期を北勝～谷上間に分割し、工事を進める計画となりました。

第1期については現在詳細設計を進めており、2020年3月末に工事着手～2020年度中の完成を目指します。

第2期については、区間にかかる橋梁の強化も必要であることから2020年度中に工事着手し、3～4年以内に完成を目指します。



## 神戸三田線 唐櫃IC～有馬口トンネル事業

昨年7月にトンネルが貫通、引き続き設備・取付道路工事を進め、2021年度末に完工予定です。唐櫃IC付近の道路はこのようになり、現在の道路は旧道として存続します。完工後の話にはなりますが、旧道の通行量が減少する事が予想されるため、唐櫃駅前交差点の信号の撤去も含めて検討し、朝の通勤時に踏切を通過して唐櫃台から出る交通渋滞が緩和されるように要望しております。

## 神戸三田線 五社北交差点 改良工事

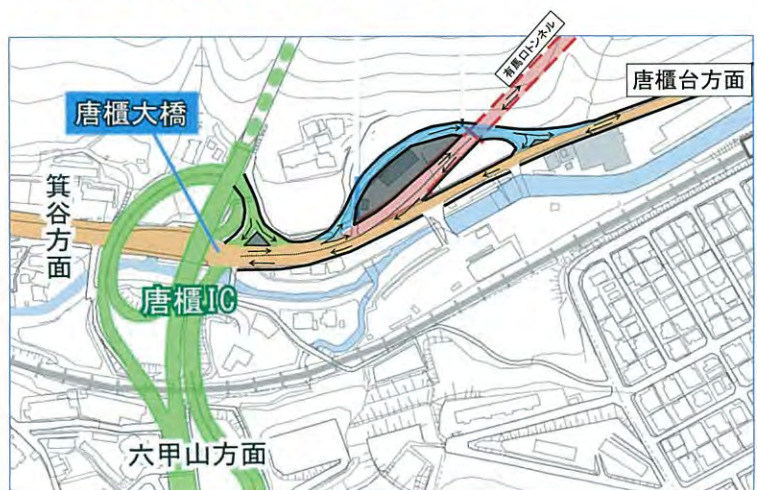
有野大橋の拡幅工事に着手をしております。河川法の関係から夏期の工事は出来ませんが、2020年度末の完工を予定しております。

また、五社北交差点について、東西道路に右折レーンができるため信号の見直しが可能となります。矢印信号の導入を含めた利便性UP&渋滞緩和を申し入れております。

## 428号線青葉台口～大滝口トンネル事業

トンネル工事のための地質ボーリング調査を行っています。あと2か所の調査のあと、2020年度にトンネルおよび取付道路の詳細設計を行い、2022年度着工予定、2026年度までの完工を目指すという事です。

昨今の豪雨災害の頻発から、道路インフラの強化は重要事項ですので、それぞれの工事についても、安全第一ながらも早期着手～完工を要望しています。工事現場周辺のみならず、道路利用する皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願い致します。



# 北神急行の市営化 いよいよ6月から(続き)



定期券は、市営化値下げ後のものは6月1日以降に購入可能となり、値下げ前後の差額については、「市営地下鉄定期券利用の場合」払い戻しが行われる予定です。

現状、北神急行区間の高校生割引は1か月定期は1,500円補助、3か月定期は5,000円補助、6か月定期は10,000円補助となっておりますが、今後6か月定期も5,000円の補助となり、4月末まで購入可能です。ただ、補助をもらうよりも値下げ後の定期券の方が安いので、

6月1日以降に継続で定期券を購入する際に6月1日～購入日までの期間の分について差額の払い戻しを受ける事が出来ます。定期券販売所にお越しください。

## ごとう 五島だいすけ



昭和52年7月4日、神戸市北区鈴蘭台西町に生まれ、育つ(五島虎雄元衆議院議員の孫)

### PROFILE

- 聖ミカエル南五葉幼稚園
- 神戸市立北五葉小学校に入学
- 神戸市立星和台小学校を卒業
- 神戸市立星和台中学校卒業
- 兵庫県立兵庫高等学校卒業
- 兵庫県立神戸商科大学商経学部卒(現兵庫県立大学)
- 福祉環境委員会 委員長
- 外郭団体に関する特別委員会 理事
- 五島公認会計士税理士事務所代表
- 兵機海運株式会社 社外取締役
- 一般社団法人 兵庫文化芸術スポーツ振興財団 理事
- 神戸北スポーツ推進協会 顧問
- HBCA(兵庫ベースボールコーチングアカデミー)顧問
- 一般社団法人 eスポーツ連合 兵庫支部会長
- NPO法人 ママキラ応援パーク 監查理事
- 社会福祉法人 ゆりかご(こども園) 監查理事

この前後で、変な損得が生じないように上記のような転換期の対応をしますが、一つだけ避けて欲しい事は、5月に定期を購入する事です。5月に購入する場合、値下げ前であり、かつ、北神急行高校生定期券補助も終わっていますので、5月分が割高になってしまいますのでお気をつけ下さい! つまり4月に1ヶ月定期は買わないようにしたほうがいいです!

## 定期券購入スケジュール

4月まで  
北神急行通学定期券割引購入可能。最大5,000円の助成を受けてください

5月  
北神急行通学定期券割引なし、市営化値下げ前!!  
ここで定期を買わない!

6月から  
市営化値下げ開始。  
定期券継続の方の差額払い戻し開始





# この令和2年度予算で実現、前進する事項を

## 産後ケア事業充実 37百万円



前進  
しました

産んだ後が本当の大変さのスタートだと実体験から認識しています。産後の育児不安を少しでも減らせるよう、要望して参りました。

利用可能日数の拡大 最大14日⇒21日

実施施設拡大 助産施設に加え産科医療機関においても実施  
8施設⇒16施設

利用者負担額の引き下げ 宿泊 13,200円⇒6,000円

## インフルエンザ予防接種助成拡大 78百万円



前進  
しました

多子世帯での12歳児までの予防接種助成を行っておりますが、これを拡大し年2回の補助を行います。

## 中学校給食の魅力化 1,419百万円



前進  
しました

レトルト等暖かいメニュー、デザート回数を増加させます

食缶方式による暖かいおかず提供（数校で実施予定）おかげで冷たいことが給食を注文しない理由の1位である事に対応し、段階的実験的に進めていくという事です。（食缶方式とは、調理後保温容器で学校まで運び、これを現場で配膳する方法で、寝屋川市などで実施されています）

▲ 中学校給食の値引きも同時に行われます

現行の1食300円⇒165円となります。

牛乳が選択制になります

中学校で給食にセットとなっていた牛乳ですが、「家庭弁当で牛乳だけ頼みたい」「給食は頼みたいが牛乳はいらない」という声にやっと応えられるようになります。

## 0～2歳児全世帯の保育料 第2子半額 第3子以降無料 240百万円



前進  
しました

昨年9月より国費にて幼保無償化が開始されました（3歳以上児および2歳までの所得制限ありの無償化）。

神戸市では、これまでの支援に加え、所得制限および兄弟が何歳であっても多子世帯支援として2歳児までの保育料について第2子を半額、第3子については全額減免を行います。

## 学童保育の充実



前進  
しました

### 8時開館の全面実施 15百万円

以前より多くの方から土曜日と長期休暇中に8時から開けて欲しいという要望がありました、令和3年度中に全ての施設で、8時開館が実現します。

### 施設整備（新規） 537百万円

新規整備11か所 設計を3か所で進めます。

## 総合児童センター再整備 1,860百万円



実現  
します

2018年に目黒区で起きた痛ましい事件、これを2度と、そして神戸市で起こさないために、センターの再整備についてはしっかりと体制の強化を要望して参りました。

児童福祉士 40名(平成31年) ⇒ 69名(令和4年)へ増強

一時保護のための居室 10人部屋×5 ⇒ 5人部屋×10

トイレや風呂についても、男女共用であったものを男女別々になどやむなく施設で過ごす子どもたちの待遇を改善します。当然門前払いは無くします。

新施設は兵庫区の和田岬に令和3年秋に完成予定、こべっこランドとともに3年度中の移転を予定しています。

## 高校生の通学定期券補助 184百万円

実現  
します

ひとり親世帯の高校生等の通学定期券について全額補助します。全ての世帯について高校生の通学補助をするよう要望して参りましたが、本年度はひとり親世帯にまず導入される事となりました。

## 住宅施策 282百万円



前進  
しました

空き地空き家対策も含めた人口増加施策の必要性を訴えてきた予算案はかなり拡充されたものとなっています。

駅周辺のマンション施策も結構ですが、最も人口&空き家問題な予算増強に努め問題解決に取り組みます。市民の皆様におかっているお知り合いや親類の方に広報をご協力ください。特に市外

### 子育て住宅施策・補助金

		補助額	所得条件	その他条
結婚新生活支援	市内外問わず	最大30万円	510万円未満	新
親・子世帯の近居同居住み替え助成	市内で住み替え	最大10万円	510万円未満	世帯間
	市外から転入	最大20万円	510万円未満	
子育て支援住み替え助成	市内で住み替え	最大30万円	510万円未満	小学校
	市外から転入	最大40万円	510万円未満	
子育て支援住宅取得補助 (リノベーション型)	市内で住み替え	最大50万円	なし	中学生
	市外から転入	最大70万円	なし	
子育て支援住宅取得補助 (建て替え型)	市内で住み替え	最大100万円	なし	
	市外から転入	最大120万円	なし	



## ICカード2タッチ化と乗車ポイントシステム構築 1,170百万円

実現  
します

現状、乗車量調査(紙に穴をあけるアンケート方式)のみでお客さんのニーズ調査や行先調査をしているのみで、実際「どこからどこまでのっているのか?」などのデータが全くない状況でしたが、「乗車実績をデータ化して、経営に活かさないでどうするのか?」という質疑要望を行って参りました。

令和2年度末までにICカード2タッチ化(乗車時と降車時にICカードをシステムにタッチする料金徴収方式)し、磁気カードなどを廃止しポイントシステムを構築します。よりニーズに応じたバス路線や配車につなげられることとなります。

## 市バス事故対策 43百万円

前進  
しました

再発防止研修、運転手の健康管理、ドライブレコーダー更新、衝突警報装置の設置などが行われます。

## 市バスをより便利に!

## 公共交通等のバリアフリー促進 318百万円

前進  
しました

1日乗降客数3,000人以上の市内駅全てについて整備着手します。

北区では、神戸電鉄花山駅にスロープを、大池駅にスロープと多機能トイレを整備します。

北区以外では、阪急春日野道駅にEV(エレベーター)、阪神大開駅にEV、六甲アイランド魚崎駅に多機能トイレを整備します。

した。これにより、所得要件や戸建て建て替え型補助の新設など、

が顕著なのは住宅地の戸建て空き家問題です、今後もこのよう  
ましては、「こんな補助金あるらしいで!」と引っ越しを考えられて  
らの転入を増やしたいものです。

	補助対象
帯で夫婦ともに34歳以下	引越代および住居費(敷金礼金、住居取得費、仲介料など)
未満もしくは同一小学校区内	引越代の2分の1
前のこどもがいる世帯(出産予定含む)	引越代、礼金、仲介料等の2分の1
か子供がいる世帯若年夫婦世帯(夫婦ともに39歳以下)	子育てに適したリノベーション工事を実施した中古住宅取得費で、工事後の住宅が新耐震基準に適合する事 旧耐震基準の中古住宅を取得し建て替えること

## しあわせの村動物愛護センター(仮称)新整備 81百万円

実現  
します



以前より愛犬愛猫家の皆様より「進めるように」とご意見いただいていた神戸の殺処分ゼロ。

この度、その旗艦となるセンターを現在の老朽化した動物管理センターから新設移転し、しあわせの村内に動物愛護機能をもったセンターが誕生いたします。

現在月1回のみの譲渡会 ⇒ 毎週土日開催に拡大を予定

運営は市の直営から、民間委託による譲渡拡大等の経営効率化を予定、場所はしあわせの村内ローンボウルス場の建物をリニューアルする予定です。

先進的な京都動物愛護センターへ動物愛護団体の方と個人的に視察



動物管理センターを所管する福祉環境委員会委員長を拝命、その機に委員の皆様と、老朽化し機能不足の神戸動物管理センターと、京都動物愛護センターを視察



環境に恵まれた、しあわせの村内に動物愛護センターを新設し、愛犬愛猫家が普段から訪問できるような施設整備をするよう委員長として要望して参りました。ご協力頂いた方々、委員の皆様へ感謝いたします。

## 防災・危機管理

前進  
しました

### 体育館等への空調整備 958百万円

避難所となる体育館への空調整備



### 消防団強化 294百万円

消防団員の出勤手当について、災害防御以外の職務に対する手当を増額 @5,100円⇒@7,000円

### 道路防災対策の強化 3,059百万円

神戸六甲線、明石神戸宝塚線、六甲山エリアの法面対策等

### 高潮・津波・内水氾濫対策 9,008百万円

防潮堤補強・防潮鉄扉遠隔操作・排水ポンプ老朽化対策等

その他、道路関連の詳細は外面の「北区の道路はこう変わる」コーナーをご覧ください



神戸市会議員（中央区）

# おかむら正之

まさゆき

vol.1

2020年3月



I LOVE KOBE WE LOVE KOBE BE KOBE

## 子育て世代を全力サポート！

### 【子供医療費無償化】

Q そもそも子ども医療費助成ってどんな制度なんですか？

A 保険証を使って医療機関を受診したときの自己負担金を、神戸市と兵庫県の公費で助成する制度です。



Q 兵庫県内でも無償化が進んでいますが、神戸市でも検討されているのですか？

A 私は神戸市の子ども医療費無償化に取り組んでいます。お隣の明石市では中学3年まで自己負担はゼロ。子どもを育てやすい市として、転居される方が増えているそうです。神戸市でも無償化を推進すべきだと提言しています！

### 【待機児童ゼロへ！保育施設の拡充】

Q 神戸市の待機児童ゼロへの取り組みは進んでいるのですか？

A 神戸市では国の施策に先立って、待機児童をゼロにするための新たな取り組みをはじめめています。

1. 保育士の給与を改善します！
2. 保育士等の家賃を補助します！
3. 保育園等見学バスツアーを実施します！

4. 保育定員をさらに拡大します！
5. 公立幼稚園等を拡張して保育施設を整備します！
6. 仕事と子育てを両立できる新たな拠点を整備します！
7. 区役所での子育て相談体制を強化します！
8. 兄弟姉妹や小規模保育事業の卒園児が保育園等に優先的に入園できるようにします！

### 【病児保育施設の全区拡充へ】

Q 子どもが急な発熱で保育所に預けられなかったとき、どうしても仕事が休めなくて夫に休暇を取ってもらいました。この先仕事が続けられるか不安です。神戸市の病児保育への取り組みは進んでいるのでしょうか？

A 神戸市では、病院や診療所と併設した病児保育室で、病気のお子さまを一時的に預かり、安心して子育てがで

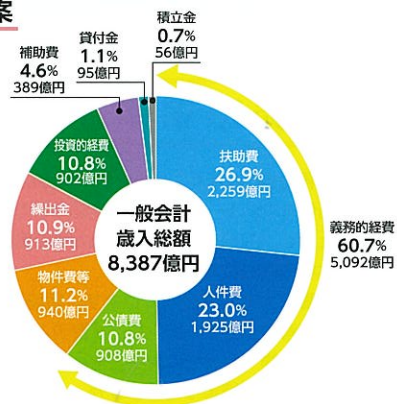
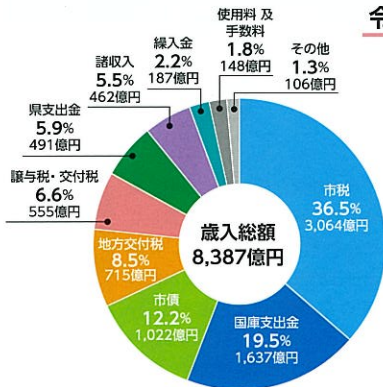
きる環境を整備する取り組みをはじめています。

しかし、まだ公立の病院での病児保育施設はなく、私は西市民病院の病児保育施設の開設をめざし、活動を続けています。



私たち自由民主党神戸市会議員団は、令和2年3月13日、令和2年度神戸市予算案を承認する意見表明を行いました。

### 令和2年度神戸市予算案





## 次世代路面電車LRTを神戸市に誘致！



Q 神戸市では連節バスなど、新たな公共交通システムの導入を検討していますが、今後LRTの導入の可能性はあるのでしょうか？

A 神戸市では、平成25年9月に策定した神戸市総合交通計画に基づき、公共交通を中心に歩行者、自転車、自動車などがバランスよく組み合わせられた、安全で快適な交通環境をめざしています。神戸市総合交通計画の実現に向けて、既存の公共交通の活用に加えて新たな交通手段の導入などにより、公共交通ネットワークの利便性向上を図っていくため、近年注目されている次世代型路面電車を用いたLRTや、連節バスなどを用いたBRTの導入可能性について、民間事業者の運営ノウハウを活用した検討を進めています。

LRTとは、Light Rail Transitの略で、低床式車両(LRV)の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する次世代の軌道系交通システムのことで、人と環境にやさしい公共交通で、次世代路面電車と呼ばれています。



## 神戸三宮駅前空間の将来の姿

ひと・モノ・交通が行き交う  
新たな“港”=未来駅前空間の創出

### 4つの基本コンセプト

- ① 人の交流拠点となる象徴的な空間に
- ② 交通とモノが行き交う新しい交通結節点に
- ③ 進取の気性あふれる環境に
- ④ 神戸が培ってきた経験や知恵を活かした空間に



### 5つの整備方針

- ① 魅力的な駅前空間の整備及びまちの回遊性向上
- ② 中・長距離バスターミナル整備によるモーダルコネクトの強化
- ③ まちの防災拠点
- ④ 未来志向の移動支援導入
- ⑤ 国道2号線周辺の交通円滑化

## 6つの駅と点在する中・長距離バス停をひとつに

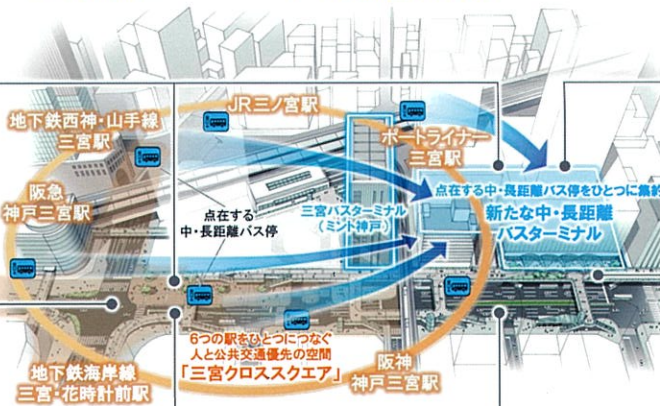
### 防災都市・神戸の駅前防災拠点

三宮クロススクエアで災害情報や公共交通機関の運行情報等を提供

再開発ビルを一時滞在施設等として活用するとともに、新バスターミナルに鉄道の代替輸送機能等を整備

### 魅力的な駅前空間を創出する

三宮クロススクエア道路を人と公共交通優先の空間に転換する「三宮クロススクエア」により、“ひと”中心の空間を地上に整備



### 集約型公共交通ターミナル

中・長距離バスや新たなモビリティなど、多様なモードを利用しやすい新たな交通結節点を整備

### 人の賑わいと回遊性を創出するデッキ

三宮クロススクエアと再開発ビルが一体となった賑わい空間の創出や神戸三宮駅前空間の回遊性を向上するためのデッキを整備

### 回遊性を向上させるモビリティネットワーク

道路や神戸三宮駅前空間の回遊性を向上させる新たなモビリティネットワークを構築

※資料は3月6日現在のものです。今後、民間業者との協議で変更になる場合があります。

## 中央卸売市場本場の再整備

中央卸売市場本場の再整備が今年度より始まり、今後本格化していきます。再整備は施設の老朽化対応やコールドチェーン対応などの機能を強化し、生鮮食品の流通拠点として、さらなる活性化を図るために実施されています。

Q 中央卸売市場本場の取引状況の現状は？

A 水産物の取扱数量が大きく減少しています。環境の変化による収獲高の減少や、消費者の食生活の変化などが要因と考えられます。

Q 本場の仲卸棟の青果物・水産物の空き区画はどれくらいあるの？

A 青果物は128区画全てが埋まっていますが、水産物は120区画中22区画が空いています。

このままの状況が続けば、本場、東部市場ともに水産物取引が衰退していくことが懸念されますので、安全で安心な生鮮食品をみなさんにお届けするために、「人・物・金」を本場と東部市場を1カ所に集約し、空き区画に新しい業者を誘致していくことが必要ではないでしょうか。



発行：自由民主党神戸市議会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号  
TEL.078-322-5846



# ごとう 五島だいすけ通信

神戸市会議員

2020年 春号

<http://www.goto-daisuke.net> [mail@goto-daisuke.net](mailto:mail@goto-daisuke.net)

ごあいさつ



桜も咲き本格的に暖かくなって参りましたが、新型コロナウイルス問題もごさいますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？この報告を作成中に市内で 24 例目の感染が報告されているところです。ウイルス対策の前線である保健福祉局を預かる福祉環境委員会の委員長として、委員会の皆様と議論頂き、対策をしっかりと施すよう要望を強めているところです。

数々の不祥事で、現場のやる気のある教員にも迷惑がかかってしまっている状態でしたが、教員の皆さんに頑張っていただけるような仕組みづくりをする事が最も重要です。責任追及ばかりでなく前向きな政策提言を行い、将来の神戸をささえる子供たちの成長を応援したいと思います。

例えば、教員の皆さんから、学力や体力を向上させるための方法をアンケートなどであげてもらってシステム作り、運動する場所がない現状を打破するために学校の校庭や体育館を放課後・休日にもっと活用し、子どもたちがボール遊びを出来るための方法などです。

新型コロナウイルスばかりが話題になっておりますが、ウイルスとはもちろん戦いながら、神戸市を前進させなければなりません。

今回の市政報告では、新型コロナウイルス対策も含め、2019 年度中に議会委員会で行った質疑や活動などを、未実現のものも含めて報告させていただきます、是非お読み下さい。



## こども医療費助成 高校生への拡大について

現在子育て支援のため、0 歳児～中学生まで神戸市ではこども医療費助成が行われており、0 歳～2 歳までの乳児については所得制限なしの自己負担ゼロ、3 歳児～中学生までは 1 医療機関あたり月に 2 度までは一回当たり 400 円の自己負担、3 回目以降はゼロ負担で受診できるようになっています。

高校生までこの範囲を拡大させた場合には 8 億円の追加負担が必要という試算が出ています。

ここで、この 2019 年 10 月からの消費増税、あわせての幼保無償化によって神戸市には年間 22 億円の余剰予算が出るとされているのですが、この予算を高校生医療費助成を含む様々な子育て施策にどう使うのかを質疑しました。

寺崎副市長 ご指摘のように、高校生まで医療費助成を拡大することは子育て世代の負担軽減に大きくつながるとは認識していますが、待機児童対策や虐待への対策などもある上、令和 2 年度からは当該財源も交付税措置の範疇になる事なども考慮して検討してまいります。

五島 市長もやると言っていた政策であるのに、今の答弁では、やるのかやらないかわからない、どちらなのか？

久元市長 まだ、やるともやらないとも決めていません  
令和元年予算では、様々な子育て政策を実行してまいりましたが、これはまだ充実させる必要があると考えています。これについては令和 2 年度予算の中の人口減少対策第 3 弾において検討したいと思っています。

五島 第 3 弾の中に入る事を楽しみにして待っています。  
我々としては、この高校生への医療費助成に限らず、例えば中学校給食をセンター方式にして暖かいものを食べられるよう根本改善する等、インパクトのある前向きな施策を望んでいる。是非早くやっていただきたい。

結果的にこの春議論している令和 2 年当初予算にはこの予算案は計上されていませんでした。(代わりに、小学校の ALT (外国人英語教師) 増 9 億円等が計上)。こうしている間にも神戸の人口は減り続けていきます。別の人口増施策はあるものの効果は様々、「神戸ええで！引越しておいでや！」と言われるような施策の実現に向け今後も取り組んで参ります。

高校生にも医療費助成が拡大されるよう、さらに働きかけを続けます！





# 神戸市都市空間向上計画について

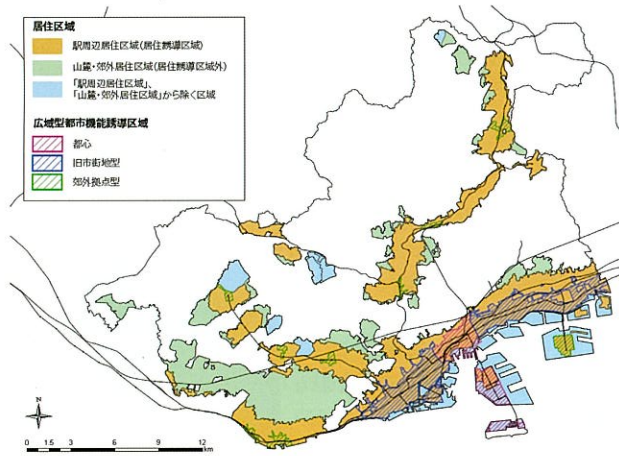
## あなたの住む場所が「**居住非誘導区域**」になったら!?

### →議会の質疑で計画変更を求め、ギリギリまで区域を減らしました!

都市空間向上計画とは、「人口減少による民間事業の衰退、行政サービスの低下を予測し、50年先も住み続けられるまちの実現のため、人口減少に対応した持続可能な神戸のもつ多様性をいかした都市空間の形成を目指すため、市内の市域の特徴や位置づけを踏まえて人口規模と密度にメリハリをつけ、よりコンパクトな都市空間にしていくという計画」です。

2018年に素案が出された時点から、**郊外の代表として、ニュータウンばかりが割を食うようなことにならないように**活動して参りましたが、

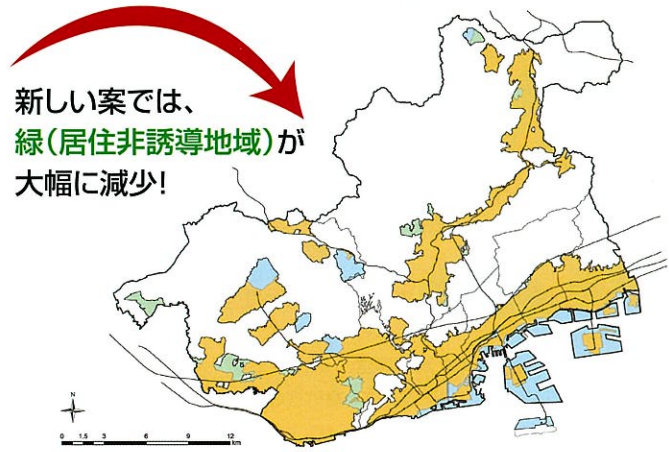
■区域図（広域型都市機能誘導区域、駅周辺居住区域、山麓・郊外居住区域）



2019年の計画本体であまりに酷い線引きがなされていた事からこれに反対、会派の応援も頂き本会議その他で計画変更のための質疑を行いました。

**最も大きな問題は、居住誘導区域と居住非誘導区域を定め、すでに住んでいる住民の思いと関係なく線を引いてしまう事**でした。

下に、質疑を記載致しますが、結果として計画素案は大きく変更され、居住非誘導区域は大幅に減少する事になりました。線引き自体は残ってしまいましたが、一つの決着を見る事となりました。



新しい案では、**緑(居住非誘導地域)**が大幅に減少!

※保安林の区域は、別途、神戸農林振興事務所までお問い合わせください。  
※防災上課題のある箇所（土砂災害特別警戒区域等）は、本図面には表示していません。  
詳細については、「神戸市の国土システム」か「兵庫県OG/ハザードマップ」で確認することができます。

当初案では、同じ町の中に線が引かれており問題に、また、北区もさることながら、垂水や西区ではかなりの部分が非誘導区域とされていました!

## 2019年9月代表質問にて

**五島** 神戸市都市空間向上計画については本年度、素案が示されました

が、**居住誘導区域**と**居住非誘導区域**の線を引くことに対し、懸念する声を聞いています。

人口減少社会に対する対策は不可欠ですが、鉄道駅を起点として、一定距離内を居住誘導区域として設定していることから、**北区、西区、垂水区**などでは、**多くの地域が居住非誘導区域**となっています。**居住非誘導区域を設定していない他都市事例は多くあるにもかかわらず、なぜ、あえて、このような線引きを行うのか**お聞きしたい。

**副市長** 他都市でそういう区域設定を行っているところも知っている、将来的にはやっぱり人口減少社会になっていくと、50年先を見越して、例えば鉄道駅から離れているところについては、人口減少のリスクが大きくなるのでそういう区域設定をしている。

**五島** 分からない。**神戸は元々コンパクトな街だ、人口減少している箇所に住んでいる人は活力が減ってきている事は肌で感じている。それをあえ**

**て追い打ちするように線を引かなくてもいい。線を引いて国から何かもらえるのか? メリットがあるのか?**

**副市長** 計画をつくる事で補助にプラスになる事はある、ご理解頂きたい。

**五島** この線を引くことで町の中で差別につながるかと、いじめの原因になるとまで言われている。計画策定している職員も正直面白くないと言っているし、自治会で説明に回る職員の気持ちにもならないといけな。線を引いたところで、国土交通省が非誘導区域に100万円配ってくれる訳でもない。考え直すべきだ。

## 2019年10月特別委員会にて

**五島** 代表質問でもお話ししたとおり、趣旨は理解するが具体的な区域設定には検討の余地がある。一つは駅から1.6キロを取ることで町の中での混乱、もう一つはバス停を考慮していない事だ、線を引くなと言ってきたが100歩譲ってこのあたりを検討して欲しい。

**都市局長** 住民説明会等でもそのあたりの意見は出ていた、先ほども先生から指摘頂いた、ご指摘の観点も踏まえ検討を重ねていきたい。

## 公共工事の提出書類電子化について (2020年2月予算特別委員会にて)

**五島** いま、議会では議会のICT化=ペーパーレス、データ化を進めていますが、全市でみると、公共事業の各種報告書などの提出書類が紙ベースでかなりあります。我が**北建設事務所**だけでも1年間にそのような書類で廃棄するものが**2,500kg**もあると聞きます。北建設だけでこの量ですから、市全体になると膨大な量になります。

納品する事業者さんの印刷費ももちろんそうなんですけれども、受ける側の神戸市も保管するスペースには非常に頭を悩ませているのだと思います。これを**電子化して、電子納品**みたいな形にすれば、費用と資源の縮減が可能になるとともに、事務の効率

化も図れると考えますが、いかがでしょうか。

**担当部長** 3,000万円以上の工事について、**テストケースで電子納品を行った、受発注者の双方にとってメリットが大きい**ということ、今後も新しい技術、それとシステムを活用しながら、積極的に進めていきたいというふうに考えております。

**五島** 一部であるし、電子化を原則とまではまだまだ、**スピード感をもってやっていただけるように**お願いします。



ペーパーレスだ!



## 私道部分の防犯灯 LED 化助成について

**五島** リノベーション神戸という事で、市長は神戸市全体を明るくすると言われた。市道については今、管理を直接建設事務所の皆さんがやっていたいので、すけれども、リース形式に切り替えることで、灯具の交換であるとか、例えば**球切れが起きたときの処理をリース業者さんに全部委託をして、建設局の職員さんの手間を省ける。要は人件費が浮く。**

私道部分についても防犯灯の補助基準を 30m~ 40mに一本しか認められなかったものを、20mに一本認める事に、助成を 2/3にするなどで対応するという。だが、管理に関して言うと、相変わらず今のまま結局自治会とかが管理する。補助はあるが、**自己負担分が 1 灯あたり 5,500 円あるわけだから、沢山管理している自治会などでは多額の経費が発生してしまう事になる。**私道を明るくする踏み込んだ対策を打って頂きたい。

この**費用負担がある中で、果たして神戸全体が私道も含めて明るくなりますか？**  
**建設局長** 18,000 灯の街灯を市道と同じく令和 2 年度中に 1.5 倍にすることはハードルが高いと思う。

**五島** ハードル高いですよね、自治会の高齢化の問題もありますから、私は私道部分も全て市のリース契約放り込んで、自治会が市に管理を委託する形にし、**リノベーション神戸で増加させる街灯を 1.5 倍でなく 1.2 倍にしておけば経費も変わらず出来たの**と思います。勢いもってエィヤーでやらないといけなかったのでしょう、このあたり今後の検討課題としてよろしくお願いします。(2020 年 2 月予算特別委員会にて)

この後、特別委員会をまとめる総括質疑という場で、自民党派から河南議員に同じ問いを質問して頂き、副市長から私道部分についてもしっかり検討すると答弁を引き出しましたので、私道部分への対応を待ちます。

	神戸市道	私道
防犯灯の数	96000個	18000個
LED灯への交換費用	<b>市負担</b> リース形式で行い、リース料に玉切れや台帳管理などの管理費込み、市の管理負担減	2/3補助 (1灯あたり11,000円)
管理経費と実務		自治会等 (これまでと同様)
電気代		ほぼ全額補助
灯数	リノベーション神戸で1.5倍に	設置基準を30m~40mに1灯⇒20mに1灯に緩和



**私道が暗いままだと痴漢などのリスクが……**

**私道部分については自己負担分が 5,500円**かかり管理の手間も自治体等に残ります！設置基準等を緩和すると言っても果たして私道も含めて市全体が明るくなるのでしょうか!?  
難しいでしょう！暗い部分があると、そこで痴漢等の犯罪が発生するリスクがあります。このままではダメですね!

## 王子動物園の動物福祉について ~動物園は北区に移転する都市計画を~

**五島** 今、世界の動物園は、種の保存や地球環境など、これまでの行楽から**教育へとその存在意義を移しつつあります。**日本においても動物福祉を主眼とした展示方法への転換が進められているところです。

ここで 2019 年のNHKニュースの記事を参考に幾つか御紹介差し上げるんですけど、旭山動物園でヒグマが常同行動というのを起こすと。例えばおりの中で同じ場所をぐるぐる回る。散歩しているのかなと思いきや、実は狭いからストレスで同じところをぐるぐる回っているというんですね。あと、虎が同じようなところをぐるぐる回っていたりとか、象がよく動物園ですぐ同じ草で掘れているような、あれも

実は遊びでやっているわけじゃなくて、**ストレスで異常行動を起こさようになってしまっていると言われていて**ます。

海外からの批判が多く、旭山動物園などでは、ホッキョクグマの飼育スペースが狭いので、欧米から繁殖のための熊の提供を拒否されるということがあったり、あとは、これは前向きな動きなんですけども、福岡の大牟田市動物園では、子供たちに大人気のモルモットが、ストレスを抑えて展示もこなしていくために、**生活のスペースを広くとって、展示スペースは別で確保し、展示スペースへ出ていくかどうかというのはモルモットの自由にしてあげた**と。名づけて自由出動制度というらしいんですけど、そういうこともしているということですね。

今の王子動物園はどうなのかということなんですけども、見るほうの我々からしたら、公共交通機関を使って、都心にありますから、ぱっと行けて、すぐ見れるわけで、非常に便利なんですけれども、**動物福祉の観点からは、実はこれ、もっと広いところの場所がいいんじゃないか**ということが言えると思うんです。今後の動物園のあり方について、いろんな考え方が変わってきた現状です。今どきのお考えになっておられるのか、まず見解を伺います。

**建設局長** 動物園でございますが、委員御指摘のような動物福祉に配慮した展示をすることが、海外はもちろん、日本の中でも多くの動物園が加盟している日本動物園水族館協会からも求められている状況でございます。

王子動物園におきましても、動物福祉の観点からできる限りのことをやっていますという形で、従来の展示場を改修して、動物本来の行動を誘導したり、生物学的な欲求を満足できる工夫をいたしております。具体的には、ホッキョクグマの展示場に人工の降雪機で雪山をつくったり、チンパンジーの運動場には高さ 11メートルのやぐらをつくったり、テナガザルの園舎につきまちはうんていを設置するなどの取り組みを進めております。

ただし、**王子動物園は都心にありまして、非常に利便性の高い場所に立地しているという一面もありますが、やはり敷地面積が限られているという一面も持ち合わせているのが現状**でございます。やっぱり動物にとって十分な飼育スペースが確保されておらず、さらに、種の保存の観点から言えば、希少種の繁殖のためには、必要なバックヤード、そういう繁殖するスペースを別に確保するとか、そういうことも求め

られておりますが、そういうところがとれてないという課題がございます。そういう形で、やはり**海外でも今言われてます動物福祉を優先した展示や種の保存は今後ますます重要視されてくる**と思っております。しかし、今の展示数を維持しながら現状のスペースで飼育することは、動物の福祉や種の保存の観点からはやっぱり難しくなっていると思っております。そのためには、他都市の状況やさまざまな課題等について整理しながら、動物園にとって、また、ひいては神戸市全体にとって最適なあり方について検討していきたいと思っております。

**五島** 私がこの動物園の話を出すと、おまえ北区に動物園持っていくんちゃうかと言ふ人もいますが、これは一つの考え方です。



動物福祉の観点からしたら、ふだん生活するスペースが狭いとか、バックヤードが足りないとか、そういう問題はもう顕在化していることですから、直ちということじゃないんですけども、やっぱり広いところがいんだらうなと思います。

また、公共交通機関を使って行く人には便利なんですけど、郊外から自動車で行く場合には駐車場が非常に混雑して困ります。

・灘区の皆さんには、あそこに動物園があってもう 70 周年ですか、ここにあるから王子動物園なんだと——強くなすいている人いますけど——そういう声があるのは確かにわかるんですけども、**あの動物園、実はもともと諏訪山にあつたんです**が、**そこから移転している**んですよ。そのときに象さんには歩いてお引越しいただいたとか、そういう話があります。

なので、必ずしも神戸市の動物園が王子になくはならないというわけではないという説もあるということだけ申し上げておきたいと思ます。

あの**都心のスペースというのは別の活用の仕方したら、もっとすばらしいものを持ってこれるかもしれない、例えばスポーツの聖地にすとか**ね。灘区の皆さんには、その際にもっといいものを持ってきてあげようという政策もあるんだということだけは言っておきたいと思ます。

郊外に持っていったら、時間帯と方向性が全く逆の交通が生まれます。北区の話をしてしまうと、北区からは朝出て夕方帰ってくるのがほとんどなんです。これは土・日・平日も一緒です。それが、朝北区に行って夕方帰る公共交通の需要が生まれるという、いいところもあります。ともかく神戸全体で何がベストかというのはこれから



**パンダにとっても一番過ごしやすい環境は、どうい動物園なのでしょう**か?

もっさり検討していただきたいと、まず一石を投じさせていただきます。(2020 年 2 月予算特別委員会にて)



## 医療最前線で戦う先生方に正当な評価を!

北区のクリニックで診察した方が後に新型コロナウイルス陽性と判断された事から、後に**医院が心無い風評被害にあってしまった件**がありました。風評被害についてはこれは道德であるので、市民のみなさんにそういう行動をしないようにと呼びかけるしかないですが、

## クリニックの院長先生の行動は2次感染リスクを少しでも減らそうとした結果からの正直な行動であり賞賛すべき事。

既に地元では見方が変わってきておりこれからもご活躍頂きたいところです。

**五島** 院長先生は、この件では2時間超当該患者さんと対面し、新型コロナウイルス疑い患者を受け入れてくれる検査可能な病院を探した。新聞報道にもあったが、このウイルスはプラスチック上では72時間、空気中でも3時間残存するという研究があったが、実際マスクをつけての診察はしていたものの、院長先生もスタッフもこの件では怖い思いをされている。何が怖いかというと、もちろん自身の感染もそうだが、自分たちがこのウイルスに感染しそれを町の皆さんに広げてしまうのではないかと、という事が一番怖かったと聞いている。マスクをつけた診察では濃厚接触の定義に当てはまらないらしいし、接触後すぐに検査を行ってもウイルスが少なく陽性とならない場合もある等から症状がない場合PCR検査は限定的であると聞いている。それは承知の上で**地域医療に携わる方の検査の要件は検討が必要ではないか?**

**保健福祉局長** 地域で適切な対応をして頂いた院長先生には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。そういった先生に不安の払しょくのためにPCR検査というのは気持ちは本当によく分かるのですが検査は症状が出てからとさせて頂きたいところです。また、転院に時間がかかったことについては、**なかなか医療機関のほうで思ったように受け入れしてくれない現状があり、これについては各医療機関に協力頂けるよう働きかけていきたい**と思います。

**五島** 検査をやるやらないの厚労省の見解は分かるが、市民のためには病床確保もそうだが、医師も確保しなければならない。そのために**地域医療を維持してくれる先生方の不安の払拭も、神戸市の仕事だと考える**。これについては、厚労省ではなく、地元の医療を維持して下さっている神戸市の医師会さんなどもよく協議して、実際必要な検査については要

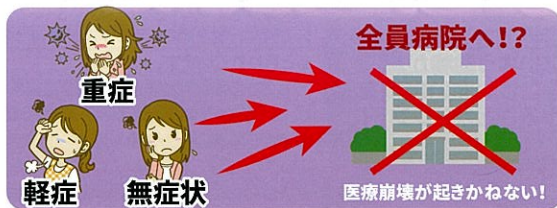
件の緩和なども検討するようお願いする。

次に病床確保の話だが、私のところに**ホテル経営者の方から、臨時医療機関として軽症者などの受け入れに協力してもよいという話**が来ていた。風評被害が間違いなく想定されるのにこのような申し出は非常にありがたい。また、経済的に言っても現状旅行客が激減している中で、**空いている宿泊施設を臨時医療機関として利用することは非常に合理的**である。現状病床はまだ足りている状況で、今後も医療機関でまかなう事ができるという話だが、実際民間病院では受け入れが嫌だと思っているところもあるし、ウイルス感染者をすこすこつバラバラに収容するのは効率的ではないばかりか、感染リスクを高めてしまうだろう。

そして、いま**検査陽性が出た場合には感染症法上は自宅待機させられないため、入院する必要がある**。ホテル等で病床を確保する事は画期的なのだが、ホテル等を臨時医療機関として使おうと思っても、すぐに出来るわけではなく、法的根拠が必要になるため、これは前から当局に勉強しておくように言っていたが、どうなっているか?

**保健福祉局長** 宿泊施設や在宅という事については、現在の方は想定しているものではないという事になっており、**国に問い合わせましても現状他都市でそのような対応を行っているところはないという事でした。ただ、今後増加した場合には都道府県単位の対応になると思いますが国の指針が示されるのではないかと**考えております。

**五島** 私の知っている人だけで市民病院にウイルス感染以外で入院している重症の人が2人いるが、こういう**別の病気やケガに必要な病床をウイルス感染で軽症や無症状の方が食ってしまう事**になる。病床がなくなり**医療崩壊が起こる事はいけない**、しっかり想定し、後手にならないように病床の確保をするようお願いする。



**新型コロナウイルス専用健康相談窓口**  
**078-322-6250**

- 予防に関すること
- 感染症・健康不安に対する一般的な相談のある方

**帰国者・接触者相談センター**  
**078-322-6829**

- お電話がつながりにくい場合は、上記専用健康相談窓口におかけください。
- 感染者との接触があった方
  - 湖北省等に渡航歴等のある方
  - 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方
    - ※ 高齢者・基礎疾患等のある方は2日程度
    - ※ 解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。
  - 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方



今こそ、皆さんの冷静で科学的な対応が必要です。どうぞ、力をお貸しください。

ごとう  
**五島だいすけ**

昭和52年7月4日、神戸市北区鈴蘭台西町に生まれ、育つ(五島虎雄元衆議院議員の孫)

### PROFILE

- 聖ミカエル南五葉幼稚園
- 神戸市立北五葉小学校に入学
- 神戸市立星和台小学校を卒業
- 神戸市立星和台中学校卒業
- 兵庫県立兵庫高等学校卒業
- 兵庫県立神戸商科大学商経学部卒(現兵庫県立大学)
- 五島公認会計士祝理士事務所代表
- 兵機海運株式会社 社外取締役
- 一般社団法人 兵庫文化芸術スポーツ振興財団 理事
- 神戸北スポーツ推進協会 顧問
- HBCA(兵庫ベースボールコーチングアカデミー)顧問
- 一般社団法人eスポーツ連合 兵庫支部会長
- NPO法人 ママキョ応援パーク 監査理事
- 福祉環境委員会 委員長
- 外郭団体に関する特別委員会 理事
- 社会福祉法人 ゆりかで(こども園) 監査理事



# 市政報告 (須磨区版)

令和という新しい時代の初めての年に、2回目の議長(第101代)を拝命致しましてから、早いもので約9カ月が経過致しました。この間、昨年からの問題となっている東須磨小学校での教員間のハラスメント事案、「神戸新交通」における労働組合役員への不適正支出の問題や、須磨海浜水族園の再整備計画、新型コロナウイルス対策等、重要な案件について、徹底的に議論してまいりました。

今年の1月17日には震災25年を迎えましたが、神戸をさらに発展させていくため、市民の皆様の負託にこたえるよう全力で取り組んでまいります。



神戸市議長 安達 和彦

## 令和2年度 神戸市当初予算の概要



▲本会議において予算案を発表する久元市長

久元市長は、令和2年度神戸市当初予算案と基本的な考え方について、子育てしたい街、学びたい街、働きたい街、住み続けたい街として選ばれるよう、神戸の「再生」に向けた新たな政策展開に積極果敢に挑戦するとし、「神戸を見違えるような街へ」、6つの柱(①街と地域を創る ②神戸経済を伸ばす ③陸・海・空の拠点を創る ④輝く子どもたちの未来を創る ⑤健康・安全を守る ⑥市政改革を進める)に沿って、神戸の新たな未来を切り拓く施策を積極的に展開すると所信を述べられました。

### 予算の規模

(単位: 百万円、%)

会計別	令和2年度	令和元年度	増△減	
				伸率
一般会計	838,709	811,640	27,069	3.3
特別会計	670,819	680,191	△9,372	△1.4
企業会計	349,667	308,087	41,580	13.5
合計	1,859,195	1,799,918	59,277	3.3



# 令和2年度 須磨区予算 45,610千円

## 主要事業（新規・拡充）

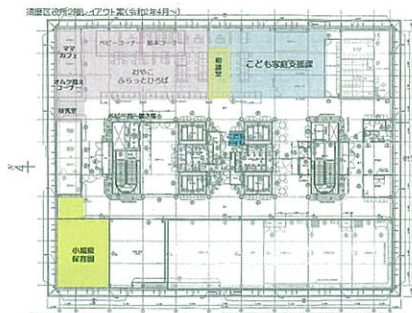
### 子育て環境の充実

▶▶▶ 2,865千円

須磨区役所内に小規模保育所と、子育て中の親子が気軽に集えるスペース「おやこふらっとひろば須磨」を令和2年4月に開設するとともに、支所管内の乳幼児健診スペースについても備品の更新等を行い、子育て環境の充実をめざす。また、子育て中の親子が区内の子育て関連イベント等をWEB上で簡単に収集できる仕組みを構築する。

#### 「小規模保育事業所」の概要

場 所：須磨区役所2階（約110平方メートル）  
施 設 名：いたやど小規模保育園ことり  
対 象：0、1、2歳児  
定 員：19人  
保育時間：7時～19時



#### 「おやこふらっとひろば須磨」の概要

場 所：須磨区役所2階（約290平方メートル）  
対 象 者：就学前の子ども（0歳～6歳）とその保護者（保護者同伴）  
利用時間：平日9時～17時、土日9時～16時（日曜は月1回）年末年始、祝日は閉所

### 須磨ニュータウンの活性化

▶▶▶ 1,482千円

名谷周辺地域の活性化を進めるため、まち育てサポーターによる「輝け☆須磨オヤジ塾」を引き続き開催し、地域活動の活性化に取り組む。また名谷再整備活性化プランの着実な実行に向け、各局と連携し取り組みを進めるとともに、区民への効果的な情報発信を行う。

（参考） 名谷活性プラン

【2,419,629千円】 ※次頁参照

### 地域活性化・活動支援

▶▶▶ 3,806千円

地域住民による地域活性化を進めるため、引き続き地域提案型の活動に対する助成を行うとともに、地域課題の解決に先進的に取り組む団体等を講師に招き、課題解決の手法などを学ぶ「すま未来研究会」を開催する。

また、コミュニティビジネスの手法を用いた地域課題の解決を促進するため、「コミュニティビジネス大学」を継続することで、地域課題に取り組む人材の発掘・育成をはかる。さらに、老人クラブ等と連携した「お試し体験会」を開催し、地域活動に参加するきっかけづくりの機会とするほか、ふれあいのまちづくり協議会の「地域活動事例集」を作成し、新たな世代間交流の促進をめざす。

### 須磨海岸の活性化

▶▶▶ 1,200千円

四季を通じて、子どもたちが須磨海岸の自然環境を学び、須磨のまちと須磨海岸への愛着を感じてもらうことを目的に、自然学習体験「スマハマプロジェクト」を引き続き実施する。

#### （参考） 須磨海岸の活性化

令和元年に西日本で初めて取得したビーチの国際環境認証「ブルーフラッグ」の継続取得を目指すとともに、子供を連れて家族で行きたくくなるような海水浴場の実現に向けて、引き続き健全化対策を推進していく。

また、四季を通じて多くの人々が訪れる賑わいのある美しい海岸づくりにより一層取り組むため、仮設利便施設を設置する。

### 【事業名】 名谷活性化プラン

予算額 2,419,629千円

#### ■背景

名谷エリア（名谷団地、落合団地、白川台団地、北須磨団地）は、駅を中心とした一定エリアに人口が集積し、充実したバス路線や大型商業施設を抱える北須磨地域の拠点であるとともに、計画的に整備された道路・公園などのインフラや豊かな自然環境など、良好な住環境が保たれている。

一方で、若年世代を中心に人口流出が進んでいるとともに、1学年1クラスの小学校があることや、高齢化率も全市平均を上回るなど、著しい高齢化が進んでおり、まちとしての魅力向上が必要な状況にある。

若年・子育て世帯の流入を促進し、活性化を図っていく必要がある。

#### ■事業概要

名谷駅周辺において、新たな住宅供給を進めるとともに、若者・子育て世代の流入が促進するような機能を整備する。

- ① 駐車場再編等による駅周辺の住機能の強化（1,790,000千円）【新規】  
駅周辺の駐車場用地等を活用し集合住宅を供給する。
- ② 名谷エリアにおける包括的な住替え促進にかかる検討（5,000千円）【新規】  
駅前に限らず駅から徒歩20分圏内（約1.6km）の範囲における名谷エリアについても、若年・子育て世代の流入促進を図る検討を進める。
- ③ 名谷駅ビルのリニューアル（100,000千円）【新規】  
名谷駅が名谷地域のシンボルとなるような明るく光が差し込む駅を目指し、リニューアルに向けた設計を行う。
- ④ 図書館事業費（504,629千円）【新規】  
新たな整備する名谷図書館（仮称）の設計・内装工事を実施する。  
・場 所：大丸須磨店（市営地下鉄、須磨パティオ商業施設内）  
・規 模：約1,300㎡  
・蔵書数：約7万冊  
・開 館：令和2年度（予定）



## 本会議場・市会内での活動

### ⑤ 名谷駅前エリアマネジメント組織立ち上げ支援費 (3,000千円)〔新規〕

名谷活性化プランのもと、駅前において地域を主体としたエリアマネジメントの仕組みづくりを目指す。

### ⑥ 落合中央公園のリノベーション(5,000千円)〔新規〕

駅前空間の高質化にあわせて、駅北側の立地や豊かな自然を活かし、明るく親子でのびのびと遊べる、また眺望が楽しめる公園にリノベーションするための検討を行う。

### ⑦ シェアオフィス・サテライトオフィスなど(子育てしながら働ける場所) (5,000千円)〔新規〕

働く場を創出することにより、名谷エリアの活性化を図れるよう検討を行う。



落合中央公園

## 令和2年度 当初予算案のポイント

- 各駅周辺エリアの面的な再整備、公共用地を活用した住宅機能の誘致、駅前空間の高質化、空家空地対策のボリューム・スピードアップなど、「見違えるような街」へのリノベーション
- 経済活動の基盤となる陸・海・空のインフラ整備、中小企業支援や集客観光施策、テクノロジーを駆使したスマートシティの推進や起業・創業支援など、産業政策による神戸経済の安定した成長と市民所得の向上
- ライフステージに合わせた経済的負担の軽減など切れ目のない子育て支援、多子世帯への支援策の充実、児童・生徒の学力向上など、子育て・教育施策の強化
- 高齢者の社会参加の促進や健康づくり、障害者・ひとり親・ひきこもり等への支援、国際都市ならではの在住外国人支援、防災減災・防犯の推進など、人にやさしいまちづくり
- 市役所の現場対応力の強化やICT等を活用した働き方改革による市民サービスの向上

## 令和2年度 神戸市当初予算における主な項目

神戸空港の発着枠拡大(60回から80回)と時間延長(22時から23時に)

ひとり親家庭の高校生等の通学定期券購入費全額補助

子どもの遊び場拠点を整備(6ヶ所増設)

中学校給食の保護者負担を半額に(1食約170円)

運転免許証を自主返納した方に5,000円分の交通系ICカードを配布

カセットボンベやスプレー缶は穴開け不要



▲6月19日 第101代神戸市会議長に就任



▲11月27日 インド ヴアルマ大使を招へいし、本会議場で議員研修会を開催



▲12月26日 スポーツ推進神戸市議員連盟会長として優秀な成績の方を表彰



▲12月17日 東京オリンピック出場のフランス体操代表のキャンプ地に神戸を選定されたフランス体操連盟との調印式

## 議長として、神戸市主催行事等で挨拶などを行いました



▲6月24日 G-20大阪サミット 消防特別警戒発隊式にて激励の挨拶



▲6月27日 『こっこあそびひろば』のオープン(北区岡場)





▲7月6日 県市協調のシンボルである、  
新長田合同庁舎の完成式典



▲7月27日 神戸市制130周年記念式典



▲8月8日 「神戸のつどい」東京パレスホテル



▲9月1日 神戸マスターフェスティバル



▲9月12日 神戸市社会福祉大会(神戸文化ホール)



▲8月23日 「我が国の海洋研究を推進する  
市議会議員連盟」の設立総会に出席  
(八戸)



▲9月5日 神戸市老人クラブ大会(神戸文化ホール)



▲9月14日 アート・プロジェクトKOBÉ 2019:TRANS-  
のオープニング



▲10月1日 ポートアイランドに港湾技能研修センターが  
オープンいたしました。



▲11月3日 湊川公園で、みのりの祭典



▲9月27日 アメリカの独立記念日レセプション  
本来は7月4日ですが、G-20サミットで  
9月に延期。カレン・ケリー総領事と。



▲10月27日 FDA就航記念式典(出雲空港)



▲11月17日 神戸マラソンで女子2位、3位の選手に  
表彰状を授与



▶ 12月11日  
川重建造による世界初の液化水素運搬船「すいそふろんていあ」の進水式に出席



▲1月5日 神戸市消防出初式



▲1月13日 神戸市成人式



▲1.17 午前5時46分黙祷



▲1.17のつどい



◀1.17のつどい  
献花



▲1月17日 秋篠宮殿下をお迎えて1.17のつどい  
(兵庫県公館)



▲7月28日 兵庫区役所新庁舎完成式典

## 外国からの表敬訪問



▲6月27日 インド共和国モディ首相来神  
兵庫県公館にて久元市長とヴァルマ大使との間で  
アーメダバード市との交流について予備調印



▲8月29日 ドイツ・ハンブルク市  
ベーター・チェンツァー市長



▲11月13日 神戸市の姉妹都市の一つ、  
中国の天津市より張国清市長が来神されました



▲12月2日 中国大連市靳副市長



▲12月10日 インド アーメダバード パテル市長



▲12月12日 姉妹都市フランスのマルセイユ市  
より二人の副市長が来訪  
ジャン・ロアッタ モニク・コルティエ両副市長



▲10月29日 アメリカ・ポートランド、  
ウィーラー市長



▲2月12日 エストニア共和国ユリ・ラタス首相が  
神戸市役所を訪問されました



## 全国議長会としての活動



▲全国市議会議長会指定都市協議会総会



▲8月30日 総務大臣諮問会議  
地方議会・議員のあり方研究会



▲11月8日 全国市議会議長会指定都市協議会  
会長として、菅官房長官に要望



## 諸外国への訪問

### リガ・ドイツ・インド



▲11月19日 姉妹都市ラトビアのリガを訪問  
ブルフス市長



▲1月23日 アーメダバード市長との  
調印を終えて



▲インド新幹線 アーメダバード終点の  
ターミナル建設現場視察

## 地元の皆様の要望を実現!

菅の台の住民の皆さんが熱望しておられました、菅の台5丁目と6丁目を結ぶ横断歩道を設置することが出来ました。(12月)



私の事務所前の歩道(インターロッキングブロックカラー舗装)が、約20mに亘って、長年の経過で少しずつずれて、段差が出来てしまい、蹴躓いて転倒するお年寄りが続出していましたので、西部建設事務所に改善を要請し、補修工事が完了致しました。(2月29日)



## 【 須磨浦普賢象桜大復活作戦! 】

満開時の須磨浦普賢象桜



一昨年から須磨浦普賢象桜(須磨の名前がついた珍しい黄色の桜で、平成2年に新種として須磨浦公園で発見)の大復活作戦を展開中で、昨年の須磨浦公園への50本の植樹に引き続き、今年も奥須磨公園、須磨寺公園や須磨区内小学校20校中9校に50本植えましたが、それぞれの地域でも自主的に植えて戴くところが出てきました。

勿論、そのお手伝いをさせて戴いていますが、写真は2月29日に竜が台自治会の皆さんが自治会創立40周年を記念して、須磨浦普賢象桜を2本植えて戴いたものです。小さいながらも、4月には立派に黄色い花を咲かせてくれると思います。来年も日本さくらの会から苗木50本ご寄贈戴くことになっています。

## 市立東須磨小学校ハラスメントに関する教職員の懲戒処分について

神戸市立東須磨小学校の教員間暴行・暴言問題で、神戸市教育委員会からは、「神戸市立小学校におけるハラスメント事案に係る調査委員会」から提出された調査報告書をもとに、必要な手続きを経て、厳正に処分を行ったと報告を受けました。処分の内容につきましては、加害教員4人のうち、悪質なハラスメント行為を多数認められた2人を免職、1人を減給10分の1・3カ月、1人を停職3カ月としました。また、管理監督者では、現校長を減給10分の1・3カ月、前校長を停職3カ月とし、前々校長は戒告としました。

この度のハラスメント事案等について、社会に与えた影響が非常に大きく教育行政の信用を失墜させたとして、長田教育長は報酬月額10分の2・3カ月、教育委員4人は報酬月額10分の1・3カ月を自主返納することになりました。

加害教員に対する処分が適切であったかどうか、今後も議会の立場として精査してまいります。



# 新型コロナウイルスに関する 相談電話窓口一覧

新型コロナウイルスに関する神戸市電話相談窓口（24時間受付：多言語対応可）

**078-322-6250**

対象者 予防に関すること、感染症・健康不安に対する一般的な相談のある方

帰国者・接触者相談センター（24時間受付：多言語対応可）

**078-322-6829**

対象者

感染者との接触があった方

湖北省等に渡航歴等のある方

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上（高齢者や糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）の基礎疾患がある方等は2日以上）続いている方

強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方

▼下記でも相談を受け付けています

須磨区保健センター (平日8時45分～17時15分)	<b>078-731-4341</b>
兵庫県総合相談窓口 (24時間対応)	<b>078-362-9980</b>
厚労省電話相談窓口 (9時～21時)	<b>0120-565-653</b>

**Q** 感染したかも?と思ったら  
どうしたらいいですか?

**A** 以下の場合には、最寄りの保健所等  
にある「**帰国者・接触者相談センター**」  
に電話で相談しましょう。

- ① 風邪の症状や37.5度以上の熱が  
4日以上続く
- ② 強いだるさや  
息苦しさがある



・重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方  
に加えて、念のため**妊婦さん**は、こうした状態  
が**2日程度続いたら**相談しましょう。

・症状がこの基準に満たない場合には、かかり  
つけ医や近隣の医療機関にご相談ください。

相談・  
問合せ先

自由民主党神戸市議員団 須磨区支部

神戸市会議長

**安達 和彦**



〒654-0023 神戸市須磨区戎町2-1-10-105 TEL(078)735-3322 FAX(078)735-1268

自由民主党神戸市議員団室 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL(078)331-8181 (内線:7060)